

デジタル採点ソフト 「採点ナビ」導入事例インタビュー

宮崎日本大学中学校・高等学校 小林 晴紀 先生

今回は、定期試験等でデジタル採点ソフト「採点ナビ」をご活用いただいている
宮崎日本大学中学校・高等学校の小林晴紀先生にお話を伺いました。

インタビュー日 2026年8月7日

1ヶ月に約2000枚の解答用紙を短期間で 採点する必要が出てきました。

___まずは小林先生の自己紹介からお願いいたします。

宮崎日本大学高等学校の情報の科目を担当しています。今年で5年目になります。

___最初に弊社へお問い合わせいただいたきっかけは、弊社からお送りしたダイレクトメールだったかと存じます。それより前から、デジタル採点システムについてはご存じでしたでしょうか。

はい。入試の時には他社の採点システムを使っていたのと、あとは個人的に採点システムを使用されている先生方が何名かいらっしゃいました。本校では昨年度より中間考査が廃止になり、代わりに毎月テストで生徒の学習成果を確認することになりました。

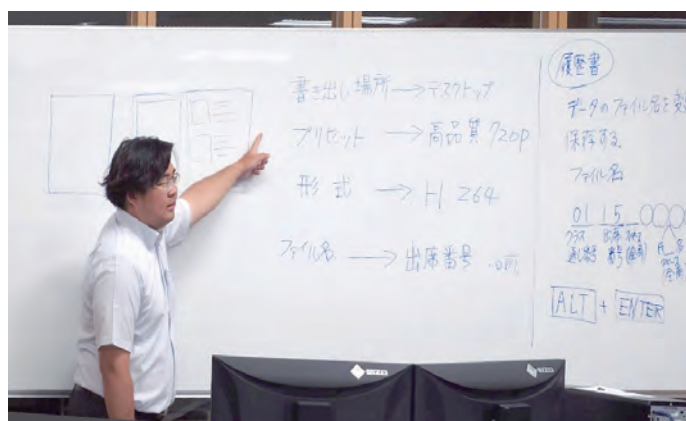
本校は生徒数が多いということもあり、枚数で言うとも1ヶ月に約2000枚の解答用紙を短期間で採点する必要が出てきました。初めての毎月テストでは手採点をしていたのですが、全教員で採点しても、採点時期は時間外労働になってしまうという課題がありました。そこで、採点システムにより採点が楽になればと思い、検討を始めました。

採点システムを導入するにあたって、他社システムだと短期間で大量のテストを登録してテストを行うとなるとあまり使い勝手が良くなかったため、改めて別の採点システムがないかという中で、採点ナビを採用してみようかなと思ったことがきっかけでした。

___お試し版をご利用いただく上で、学内でのご不安はありましたでしょうか。

私自身としてはありませんでしたが、学内全体としては抵抗感がある教員もいたかと思います。

今の時点でも採点システム以外に、校務支援システムなど複数のシステムを採用している中で、ここからさらに増やすのか、ということもあったかと思います。個人的に採点システムを使っていた方も、自分が慣れているシステムではダメなのか、というお話もありました。



同じ科目でも学年の中で複数種類のテストを採点する必要がありました。

- ・クラス・学科単位でも柔軟に採点ができる
- ・教員全体での分担採点がしやすい
- ・少人数単位の名簿登録がスムーズ

___最終的に『採点ナビクラウド』をご導入いただいた決め手を教えてくださいいただけますでしょうか。

クラス単位でも柔軟に採点がしやすい部分が一番の決め手でした。本校は1学年あたり15クラスほどありますが、その中でもさらに5学科に分かれています。この5学科の中で、カリキュラムや教えている範囲も違うため、同じ科目でも学年の中で複数種類のテストを採点する必要がありました。

あとは教員全体でテストを採点しようということになっており、テストを作成した先生が採点するわけではない場合もあります。そのような運用の中で、採点ナビであれば使いやすいということが、一つの決め手となりました。

【宮崎日本大学高等学校 毎月テストの運用】



また、バージョンアップで「生徒マスター」機能が搭載されたことで、少人数単位でも先生が個々に生徒名簿の登録がしやすくなり、さらに便利になりました。

- ・自宅や授業の合間など、学外でも採点ができる
- ・100台以上の端末管理・更新の手間を削減
- ・自動バージョンアップで手間がかからない

___導入検討のご相談をいただいた際、弊社の方からはインストール版の採点ナビをご紹介させていただいた場面もあったかと思います。今回、最終的にクラウド版を選ばれた決め手を教えてくださいいただけますでしょうか。

理由はいろいろありますが、一番大きかったのは学外でも採点ができるということでした。自宅や授業の合間など、色々な場所で採点ができ

るというのは利点でした。あとは定期的に自動でバージョンアップがあることも良い点です。
さらにクラウド版の方が、インストール版よりも導入の手間がかからない点もありました。本校では100台以上の端末を管理しているため、その更新作業を考えるとクラウド版の方が費用対効果が高い、という判断になりました。

意見を伝えたら修正に動いてくれて、どんどん改善されていくのが良いですね。

____最初にお試しで利用した際の印象はいかがでしたでしょうか。

正直に言うと、一番最初は「あと一歩かな」という印象がありました。どうしても元々使用していたシステムと比較してしまう場面があり……特に他社システムでは、各テストの採点進捗状況が分かるようになっていた部分が良かったです。あとはAIの採点結果が選択肢毎に表示されてしまうのが、正解・不正解毎に表示ができないかな、というのがありました。

____率直なご意見をいただきありがとうございます。実は最近のバージョンアップで正解・不正解毎にAIの採点結果が表示されるように変更されました。是非またお使いいただければ幸いです。

手採点でつけるよりAI採点の方がはるかに効率が良いと思うので、学内にも共有したいなと思います。意見を伝えたら修正に動いてくれるところや、どんどん改善がされていっているところも、良いところですね。採点ナビの導入の決め手のひとつになったところです。

一般のお知らせ

2026/07/17

お知らせ

オンライン操作説明会のご案内

2026/03/25

お知らせ

アップデートのお知らせ (Ver9.0.0)

アップデートのお知らせ (Ver9.0.0)

「採点ナビ クラウド」のアップデートメンテナンスを3/25 (水) に実施いたしました。
・今回のアップデート内容につきましては、以下よりご確認ください。
採点ナビクラウド アップデート機能一覧 (Ver9.0.0) .pdf
別紙_採点ナビクラウド_生徒マスター機能について
・ログイン後の画面右上にあるボタンより、アップデート内容が反映されたメニューが開示可能です。
ひとりで採点モード
採点ナビクラウド
採点ナビクラウド アップデートのお知らせ

____2回目以降にご利用いただいた際の使用感は、1回目と比較していかがでしたでしょうか。

1回目よりはスムーズに浸透しました。やはり慣れの問題と、今まで使っていたシステムからの変更が大きかったかなと思います。ただ教員は100名以上いるので、人によっては採点システムを使わない、という声もありました。

____採点ナビをご利用の中で、特にお役に立っている機能はございますでしょうか。

先ほどもお話しした、「生徒マスター」機能は大きかったですね。あとは採点のところで、先に×だけつけて残りを一括で○をつけたり、その逆もできるところは、やはり効率化に繋がる部分です。他社システムと比べても使いやすいし、楽で良いなと思いました。



____結果帳票の部分で、何かお役に立っている部分はありますでしょうか。

今のところは「返却個票」と点数のExcelデータ（成績一覧表）を主に使用しています。成績の反映に関しても、やりやすくなりました。手採点の時は一つ一つ得点を手入力していたのが、採点ナビによって点数をコピー・貼り付けのみで良くなりましたので、手採点の頃と比べてもデータ上でやり取りができるようになったのも、大きかったです。あとこれは今後予定している部分ですが、Microsoft Teamsと連携して、生徒へ答案を一括で返却できる形にできれば、さらに楽になるかと思っています。

____採点ナビをご利用いただくことで、どれくらいご負担軽減につなげていただけましたでしょうか。

手採点と比べると確実に負担は減っていると思います。手採点の時は19時までかかっていたのが、採点ナビを使用することで18時くらいには採点を終わらせることができるようになったかと思っています。

____今後、機能追加を希望する機能はありますか。

画面上でテスト毎の採点進捗を把握できるような機能があるとありがたいです。本校のように、採点できる人が採点をする場合だと、どのテストがまだ採点途中なのかというのを確認する必要があります。今だと採点が済んでいるかどうかのみの表示になっているので、採点中の進捗がわかるとさらにやりやすいと思います。

____貴重なご意見をいただきありがとうございます。さらに使い勝手の良いシステムをご提供するために、今後も改善を進めてまいります。改めまして本日は貴重なお時間をありがとうございました。

